

一番楽しかった体育祭

D組 赤尾悠佳

三つの行事の中で一番楽しかったのは体育祭です。十人十脚では練習で一度も成功しなかったのがなかったのに、本番で初めて成功して一位になれてとても嬉しかったです。最後のクラス対抗リレーの応援はすごく盛り上がりすぎて最高でした。終わりの入場行進も種目同様に「しっかりやろう。」という事で、閉会式までクラスが一つになって終わることができました。

クラスの団結力

F組 加藤梨菜

私たちのクラスは普段からまとまって行動するのが苦手です。一分前着席、授業態度、整列など真面目にやっている人がいる反面、一部の人が話をしていたり、自由に立ち歩いたりしています。文化祭、体育祭でもまだまとまりきれませんでした。そして、合唱祭が近づき、やはり練習に来ない人が何人かいました。やる気のある人とならない人の差を抱え

たままりハーサルを迎えましたが「ダメダメだ。」クラスのほとんどがそう思いました。そして、「もう少し頑張ろうよ。」と声を掛ける人が増え、合唱交流を通して川口先生を始め、たくさんの先生方にアドバイスをいただき、ほめていただけるようになってくるとクラスの自信が付くようになっていきまし

た。それからは、まとまって練習に参加し、全員で歌う楽しさも感じられるようになりました。本番は、男女共に楽しんで歌うことができ、最高の歌が歌えました。フェスティバルを通して、F組全員が大きく成長できたんじゃないかなと思います。

クラスの団結力

D組 堀 ひかる

スクールフェスティバルを通して、「クラスの団結力」というものがより深まったと私は感じました。文化祭では「みんなが楽しめるもの」を考え実行し、体育祭では「クラスみんなが同じ気持ち」を持って競技に挑むことができました。入賞することとはできなかったけど、最後に行進をクラスみんなで完璧にこなすなどD組らしい楽しめる体育祭になりました。合唱祭では、練習のときから皆が真面目に歌えるようにパートごとでアドバイスをし合うことができたから、本番でも綺麗に歌いきることができたのだと思います。

感動を

D組 深見あん

(吹奏楽部部长)

文化祭の吹奏楽部の発表を終わって、嬉しいことが一つありました。それは、私たちの演奏を聞いて、「感動した。」と言ってくれた人がいたことです。私たちは「聞いてくれる人

に感動を与えられる演奏をす

る」ということを目標にしています。このように私たちの演奏を聞いて感動してくれる人が少しでも増えるようにこれからも頑張りたいです。



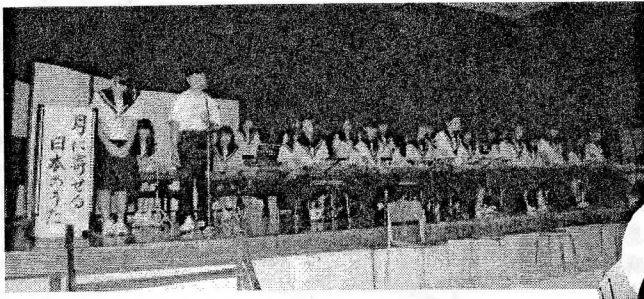
文化祭を終えて

D組 平手琴乃

(箏曲部部长)

私たち箏曲部は今年、文化祭でトップバッターの発表でした。一年生にとっては初めての大きな舞台だったので緊張している子もいましたが、三年生がリードしてくれたり、聴い

てくれていた人が手拍子をしてくれたおかげで緊張がほぐれたと思います。その結果、今までの練習の成果をすべて出し切った演奏ができました。そして、次は三送会での発表です。お世話になった先輩たちに私たち一、二年生の成長した姿を見せられるように、これからも練習を頑張りたいと思います。



夢蔵隊

(笑) 体育祭の練習のウツウツ!!

